

講義名	(対面)研究演習		
講義コード	15011	授業形態	
担当教員	水野 英莉		
開講期・曜日・時限	後期 月曜日 5時限		
備考			

ゼミ
学部ゼミ・学科ゼミ
学部
人間社会学部
学科
人間社会学科、人間健康学科、観光学科

演習名
水野英莉ゼミナール(ジェンダースタディーズ、セクシュアリティスタディーズ)

概要説明

社会学、ジェンダー、セクシュアリティの視点で、社会を読み解くゼミです。テキストの輪読・分析、フィールドワークなど、学生の希望に応じてゼミを作っていきます。

学位
博士(文学)

教員よりの要望

積極的に学ぶ姿勢が求められます。欠席はよほどのことがない限り許可しません。事前に必ず連絡してください。欠席した分の課題をあとで提出してもらいます。

教員英字氏名

Eri Mizuno

研究室

研究棟 5404研究室

最終学歴

京都大学大学院文学研究科行動文化学専攻社会学専修

主な研究活動・社会活動・研究業績

- ・Multiple marginalization?: representation and experience of bodyboarding in Japan. Iisahunter (ed.), Surfing, Sex, Genders and Sexualities(Routledge, 2018, 71-90).
- ・「不妊治療における民間医療の検討」漢方・鍼灸・ヨガの施術者と利用者の語りから」杉浦ミドリ、建石真公子、吉田あけみ、来田享子編『身体・性・生命 個人の尊重とジェンダー』(尚学社、2012、142-172)
- ・「ライフスタイル・スポーツとジェンダー」日本・アメリカ・オーストラリアのサーフィン選手の経験と女性間の差異」『スポーツとジェンダー研究8』(2010、4-17)
- ・「スポーツと差別・キャスター・セメンヤ選手の『性別疑惑』問題をめぐって」好井裕明、町村敬志、藤村正之、荻野昌弘、稲垣恭子編『文化・メディアが生み出す排除と解放 差別と排除の「いま」3』(明石書店、2011、85-110)

主な卒業論文のタイトル

流通科学大学におけるLGBTの現状と課題
 障害者スポーツにおける感動ポルノの問題について(2019年度学生懸賞論文コンテスト入賞)
 野球を社会学視点で考える
 男性・女性のファッション流行とその成り立ち(2017年度学生懸賞論文コンテスト入賞)

趣味・特技

サーフィン・ヨガ・釣り・スノーボード

所属

人間社会学部 人間社会学科

所属学会

日本社会学会
 関西社会学会
 日本女科学会
 日本スポーツ社会学会

専門分野

社会学、ジェンダー・スタディーズ、セクシュアリティ・スタディーズ

選考方法

ガイダンスと個人面談は必須です。志望理由書を書いて提出し判断されます。

担当科目

社会学基礎、社会問題論、ジェンダー論、家族社会学、健康社会学、スポーツ社会学、専門基礎演習、研究演習、研究演習、卒業研究

備考

研究演習 のあとに続く研究演習 では、学内各種コンテストに出場します。まずは研究演習 で知識をつけて、研究演習 ではそれを応用・実践していきます。

評価方法

平常点(30%)、課題点(20%)、期末試験(レポート 50%)で総合的に判断。

実務経験の有無及び活用